

平成31年2月19日
愛媛大学

第4回愛媛大学災害調査団報告会の開催について

本学は、災害調査の実施、被災した市町への支援、ボランティア活動の支援など豪雨災害に対して、多くの取組を行っています。

これまで3回の報告会を実施しましたが、今回は最終回として、「医療活動」「観光被害」「ガバナンス」をテーマに開催します。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

- 1 日時：平成31年2月26日（火）10：00～12：00
- 2 場所：南加記念ホール
- 3 対象：一般の皆様、教職員、学生
- 4 次第：別紙のとおり
- 5 申込方法：「報告会参加申込」と明記の上、お名前・連絡先を添えて、下記問い合わせ先メール又はFAXにてお申し込み下さい。
※締切：平成31年2月25日（月）12：00まで
- 6 駐車場：無（公共交通機関をご利用下さい）

※送付資料2枚（本誌を含む）

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学社会連携課
地域創成・防災チーム(若宮)
TEL:089-927-8974/FAX:089-927-8820
Mail:kensien@stu.ehime-u.ac.jp

第 4 回愛媛大学災害調査団報告会 次第

1 挨拶 森脇 亮（事務局長／防災情報研究センター長）

2 報 告

（1）医療活動

①テーマ：平成 30 年 7 月豪雨における愛媛大学 D M A T 隊の活動について（仮）
防災情報研究センター・教授 相引 眞幸
（大学院医学系研究科・教授）

②テーマ：西日本豪雨災害における「屋内溺水」について～大津波への備えも念頭に～
防災情報研究センター・客員教授 越智 元郎
（市立八幡浜総合病院麻酔科・救急科）

（2）観光被害

テーマ：豪雨災害と観光振興の現状と課題～大洲市・西予市の事例～
法文学部・教授 和田 寿博

（3）ガバナンス（住民行動、行政）

①テーマ：平成 30 年 7 月豪雨における住民の避難行動について
防災情報研究センター・准教授 羽鳥 剛史
（社会共創学部・准教授）

②テーマ：平成 30 年 7 月豪雨における行政の対応について（仮）
事務局長／防災情報研究センター長 森脇 亮

3 質疑応答